

二 国際労働總會代表に宛して

国際労働代表選出問題で終不悦水脚式の辞任問題まで引き起した。次年度に於てはかかることのない様明確な方針を決定して置くべきであると思ふ。本部は如何なる考えであるか。

△各会、井上委員長 一 会場より代表を推薦したれば、組合会員の階級性擁護のためであつた。今後口際労働代関に於ける方針は、全労働者の方針を以てするべきであらうと思ふ。

△意見 渡田惣藏 一 代表選出投票権行使の問題は全労働者の方針の範囲内であるが、代表推薦は方針を逸脱してあると思ふ。今後かかることのない様にして貰ふべき。田中治次、口際労働代表の困難に就いて、常に全労働者からの方針を全労働者から反響を考慮してわけて貰ふべき。

△決定 一 これに於ける方針は特別委員会に一任すること。

議案 審議

一 日本工業クラブ並に全日産業聯合会粉砕に於ける件

説明 渡田 惣藏

△ 竹見 貞

△ 意見 一 月中抄 賈資料は日本労働組合会試で佳本可たう。

うか

△ 決定 一 原案を実行方法の外に左の項目をあげる。

一 同盟本部 調査 資料は日本工業クラブ並に全日産業聯合会 暴露資料を集め、出版部は新聞紙等によつて暴露する。

二 六大都市 失業 共 労事案に對して、反駁してゐる。全産聯に對して抗議文を本日緊急労働会として提出決議する事。(草案は東京自由労働者組合)

三 フアロシヨ 粉砕斗争に關する件

説明 内田 正五郎